

<b>平成30年度 指定管理者施設管理評価シート</b>			<b>部課名</b>	福祉部高齢福祉課	
<b>施設名称</b>	10	東京都台東区立橋場老人福祉館	<b>指定管理者</b>	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募	<input type="checkbox"/> 継続特例	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	<b>指定期間</b>	H28. 4. 1 ～ H33. 3. 31

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] 地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。
(2)	[所在地] 台東区橋場1-36-2 [規模] 延べ床面積 1,544.67㎡のうち365.63㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち4階部分 教養室、囲碁将棋室、茶室、談話室など
(3)	[委託事業] ことぶき教室（カラオケや麻雀等の教室）、敬老の集い（ことぶき教室受講生の発表会）、健康づくり事業（口腔機能向上教室等）、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練 等 [自主事業] 各種サロン（事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容：①健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり②囲碁や麻雀等の趣味の活動）、地域・世代間交流事業 等
(4)	[利用者] 区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 火曜日から日曜日 9時から17時まで
(6)	[人員体制] 4名 （内 訳）常勤職員1名・短時間職員2名・アルバイト1名 （前年増減）無し

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	16,550,000	16,168,813	16,550,000	16,550,000
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	936,000	0
	計	16,550,000	16,168,813	17,486,000	16,550,000
支出	人件費	13,128,000	12,968,966	14,071,000	12,977,333
	光熱水費	450,000	420,283	450,000	444,184
	維持管理費（委託料・賃借料）	1,623,000	1,479,778	1,616,000	1,485,583
	修繕費	67,000	197,640	67,000	21,600
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（教養娯楽費等）	1,282,000	1,102,146	1,282,000	1,440,509
	計	16,550,000	16,168,813	17,486,000	16,369,209
収支			0		180,791

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
健康づくり(介護予防)事業実施回数	回	85	57	79	77
ことぶき教室実施回数	回	100	100	100	100

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	24,000	25,038	23,134	23,434
健康づくり(介護予防)事業ことぶき教室参加者数	人	3,600	2,945	3,446	3,371

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況
利用者数の増に向け、前年度特別行事として実施し、好評だった事業を、既存事業に組み入れたり、新規の講座を実施する等、利用者ニーズに応えられるよう、工夫をしながら、サービスの向上に取り組んだ。利用者数は前年と比較すると増ではあったが、前年対比1.5%の微増であったため、今後もさらなる努力を続けていく。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の運営にあたっては法令等を遵守し、適宜区との情報共有もなされている。災害及び事故への対応マニュアルの整備、職員への研修、避難訓練・防災訓練も適切に行っており、緊急時の区への連絡・報告体制も整えており、全体的に適切な施設運営を行っている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	地域包括支援センターや社会福祉協議会等と連携しながら、地域事業にも積極的に協力しており、概ね良好な事業運営がなされている。利用者数は微増したものの、目標値には届いておらず、さらなる利用者増に向けた魅力ある取組が求められる。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	併設している産業研修センターとも情報共有しつつ、連携しながら、建物保守や施設設備の定期的な保守点検を実施している。また、日常点検において危険個所の把握に努めると共に、業務終了後に職員が日常清掃を実施する等、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	前年度特別行事として実施し好評だった事業を、既存事業に組み入れたり、生活相談員による新規の講座を実施する等、利用者からの意見や要望を事業に反映し、サービス向上に取り組んでいる。利用者満足度調査の結果も、満足と回答した方が約9割であった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	全体的に適切な予算執行・会計管理がなされており、サービス水準を維持しつつ、さらなる効率的な運営に努めているが、施設の老朽化等により、管理経費の縮減は難しい状況であり、管理経費は増となった。
(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好  ( 97 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>各観点の評価は良好であり、適切な管理運営が行われている。「くらしの相談課」の協力を得て新規事業に取り組む等、利用者ニーズを反映しサービス向上に努めており、利用者数の増加に向けて取り組んでいる。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>施設の老朽化により、修繕費等、管理経費の縮減が難しい状況ではあるが、サービス水準を維持しつつ、さらなる効率的な運営に努める必要がある。また、利用者ニーズを踏まえながら、魅力ある講座やサロン事業を実施し、利用者数の増につなげていくことが望まれる。</p>